

栃木医療センター

No.31 2017 July

理 念
信 頼 貢 献 協 働



Contents

- 看護の日イベント 1
- 学校祭・病院祭 2
- スタッフ紹介 3・4
- 職場紹介(外来) 5
- 連携医紹介(医療法人 ひだまりの森クリニック) ... 6
- 医師会合同医療セミナー 裏表紙

看護の日イベント

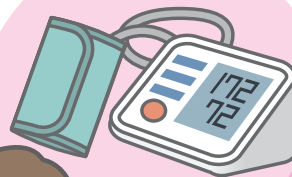
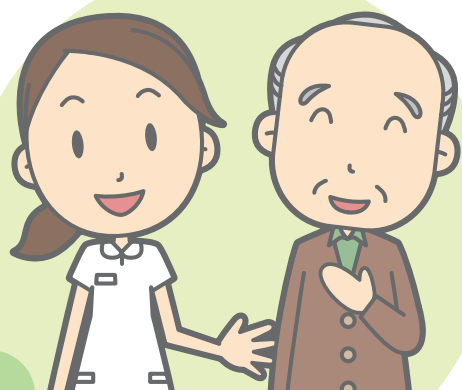
7階病棟 河原井 史江

5月12日は「看護の日」です。近代看護を築いた、フローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日を含む1週間を看護週間として、全国の医療機関・看護協会では様々なイベントが開催されます。

栃木医療センターでは、「道の駅うつのみや ロマンチック村」でイベントを開催しました。初夏を思わせる日ざしの中、正しい手洗い法、血圧測定、骨密度測定、体脂肪測定、救命救急処置、AEDの使用方法を実施し、管理栄養師による栄養指導、薬剤師による服薬指導を行いました。



一番人気は骨密度測定、測定数値に一喜一憂する姿に、健康志向の高まりを感じます。とちまる君の応援もあり、375名の来場者がありました。県外からの来場者もあり、地域の皆様とのふれあいに、病院の中とは違った経験をすることができました。今後とも地域の皆様にお役に立てるようなイベントを企画していきたいと思えます。最後になりましたが、ご参加くださった皆様と、開催にあたりご協力いただいた皆様に感謝いたします。



学校祭を開催しました

病院祭と同時開催で、栃木医療センター附属看護学校の学校祭「七葉祭（ななようさい）」が開催されました。学生の祈りが通じたのか、当日は天気にも恵まれ、例年以上のお客様に会場いただきました。

学生達は日頃の授業や臨地実習の合間を縫って、コツコツと準備をしてきました。

最初は緊張した面持ちで来場者を迎えていましたが、病院スタッフや教員に助けられ、「おもてなしの心」を学びました。来場者からもたくさんのうれしいお言葉をいただき、頑張ってきた努力が報われました。

学校祭は、企画・運営を通して普段の授業では学べない協働し合える関係づくり、人間的な成長が得られる貴重な機会です。病院祭と同時開催は昨年から実施していますが、今年は会場を看護学校校舎と体育館に集約しました。そのおかげで間近にお手本があり、学生も多くの学びが得られました。来年も来場者に喜んでいただける学校祭を目指していきます。

教員 加藤 浩子



「第7回病院祭」を終えて

6月10日に第7回病院祭を開催しました。梅雨の合間の蒸し暑い日でしたが、事故や熱中症になる方もなく無事にそして楽しく過ごせました。今回のタイトルは「つながり」でした。昨年の第6回に引き続き看護学校の七葉祭との同時開催となりましたが、今年は会場を看護学校とその体育館にまとめ、さらなる「つながり」と病院の理念である「協働」が実現できたと思います。

今回の目玉企画は病院祭としては第2回目となる「フラ・フェスティバル」でした。近隣で活躍されているフラの団体そして日本では唯一であろう富士見小学校のフラクラブの方々に出演して頂きました。ダンサーだけでも150名を超え盛り上げてくれました。午後にはMixBellのコンサートもあり、最後まで活気あふれる病院祭となりました。病院祭の始まりから最後まで休む暇なく子供達に風船アートをプレゼントしてくれたピエロさん、子供だけでなく大人達にも親しまれて遊ばれていた「とちまるくん」と「ミヤリーちゃん」には大感謝です。

医師の疑似体験ができる「キッズニア風栃木」は事前からの問い合わせがあるほどで、地域に広く知られた催しに成長したようです。予定人数を大幅にオーバーする参加者が白衣を身にまとい実際の病院での診療を体験していました。リハビリ科が行っていた体力測定は、今回から看護学生も共に協力しての合同企画となりました。その他の催しでは、放射線科や栄養科による展示や看護部による救命処置体験なども病院らしさがみられました。

お昼時の開催では屋台も楽しみ！自分で作る「わたあめ」には長蛇の列。チキンカレーとやきそばも例年の倍の量を用意しましたが完売となりました。また、皆様お待ちかねの「100均バザー」も見る見るうちに用意した品物がなくなっていました。

病院祭も回を重ねるたびに幅広い年齢層で来場者が増え、地域に密着した感が出てきました。来年もさらなる企画を用意して皆様をお迎えしようと心に誓いました。

病院祭実行委員会



スタッフ紹介



耳鼻咽喉科医長 鈴木 法臣

7年前は済生会宇都宮病院の耳鼻科に勤務しておりました。また宇都宮に戻ることができて嬉しいです。宇都宮の医療に貢献できるように精進いたします。

趣味：サッカー観戦



脳神経外科医師 堀越 知

4月より赴任致しました堀越知です。地域医療に貢献出来るように頑張りますので宜しくお願い致します。



内科医師 小澤 労

健康のことでお困りのことがあれば、病気や症状を問わずなんでもご相談にのります。

皆様のお力になれば幸いです。どうぞ宜しくお願いします。

趣味：食べ歩き、漫画鑑賞



脳神経外科医師 福村 麻里子

未熟ではありますが、地域医療に少しでも貢献できるように頑張ります。何卒よろしくお願い申し上げます。

趣味：散歩



小児科医師 倉持 由

温かく分かりやすい説明と根拠の明確な治療とが両輪となるような診療を心掛け、安心・安全な医療を提供できるよう努めて参ります。



麻酔科医師 長嶋 祥子

麻酔科医としてのさらなる飛躍と、患者さんにより接近した医療を目指し、日々努力していきたいと思っております。

趣味：読書



外科医師 杉浦 清昭

研修医以来5年ぶりの栃木県勤務となりました。地域医療に貢献出来るよう頑張ります。

趣味：読書



泌尿器科医師 大村 美波

患者さんに寄り添える医療を心がけております。女性の患者さんにも気軽に受診いただければと思っております。

趣味：ゴルフ・食べ歩き



外科医師 嶋根 学

外科医一年目ですので皆様にご迷惑をかけてしまうことも多々あるかと思いますが、誠心誠意努める覚悟でございます。腹痛の患者様がいらっしゃいましたら、是非とも当院当科にご紹介下さい。

趣味：野球など球技スポーツ、ドライブ



薬剤部 薬剤部長 大塚 知信

地元で稽古している剣道場の道場訓は「一生懸命」です。薬剤部 16 名の仲間と共に、患者さんのため、病院のため、地域のために“一生懸命”努力してまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

趣味：農作業、地域でのお囃子活動

栄養管理室 栄養管理室長 土屋 尚子

多職種とのチームワークにより、真心を込めた食事提供と栄養管理業務を行い、患者さんの治療に貢献出来るように日々努力します。

趣味：旅行、食べ歩き

リハビリテーション科 理学療法士長 丸山 昭彦

4 月 1 日付けで、前任地の国立箱根病院より赴任してまいりましたリハビリテーション科、理学療法士長の丸山昭彦と申します。微力ながら患者さんの少しでもお力になれるよう頑張りますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

趣味：自転車散歩

放射線科 特殊撮影主任 清水 史紀

患者さんそれぞれにあった質の高い技術を提供し、少しでも地域医療に貢献できるよう頑張ります。検査について不明な事がありましたら、詳しく説明させていただきますので、いつでも声をかけてください。

趣味：読書、caféめぐり、音楽・映画鑑賞、スポーツ観戦

看護部 副看護部長 六ツ見 しのぶ

看護師になって初めて栃木県内の病院に赴任しました。少しでも早く病院・地域を理解し、貢献できるように頑張ります。まずは時間を作り、宇都宮周辺の探索からはじめようと考えています。

趣味：ウォーキング、コンサート鑑賞

看護部 外来師長 石田 新子

4/1 付で、東京病院より昇任で異動してまいりました。新外来棟建設の実現に向けて、微力ではありますが頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

趣味：旅行、食べ歩き、散歩

看護部 2 階病棟師長 渡辺 恵美子

新しい土地、新しい職場に 1 日でも早く慣れ、病院の一員として力になれるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

趣味：ドライブ、寝ること

看護部 4 階病棟師長 石田 政江

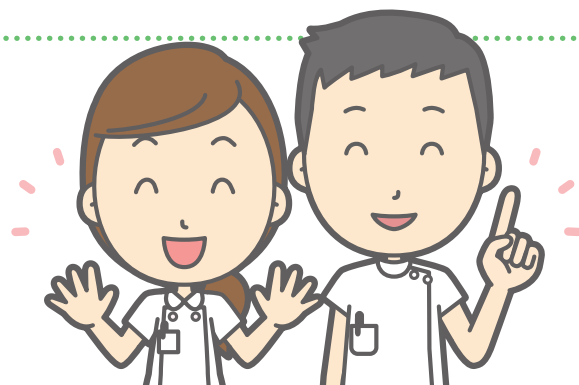
栃木県は初めての土地なので、まずはたくさんの人と良いコミュニケーションが図れるよう努めていきたいと思います。赴任して、わからないことばかりですがご指導よろしくお願いします。

趣味：野球観戦、買い物

看護部 5 階病棟師長 山本 昭子

がん看護に長く携わってきており、がん性疼痛看護認定の取得をしています。何かしらの役に立つよう努力します。また、がん以外の疾患や看護については新たに勉強していきたいと思います。どうぞ宜しくお願いします。

趣味：ジョギング



外 来

看護師長 石田 新子 武田 文月

外来は、平日16診療科のほか、24時間体制で二次救急患者の受け入れを行っています。

通常の外来診療のほか、WOC外来や助産師外来等の看護師の専門性をいかした外来も行っております。

内視鏡センターにおいては、内視鏡技師資格を有した看護師を3名配置し、安全できめ細やかな看護を提供できるように努めております。平成29年7月からは、『患者さまに寄り添う優しいがん治療』を目標に、新型放射線治療装置を導入し、専従看護師を配置し、放射線治療専門医師や放射線技師と協働しながら、通院治療されている患者さまの、治療とともに、不安や生活スタイル等の相談に対応させていただいています。

また、当院は「二次救急病院群輪番制病院」「地域医療支援病院」としての役割を担っているため、小児から高齢者の患者さまや、カルナを活用した地域支援病院からの紹介患者さまを、積極的に受け入れ、連携を推進しています。

一日平均外来患者数は約550名、一日平均救急搬送患者数は約10件です。土日・祝日も24時間体制で救急搬送患者受け入れを行っています。

交通外傷や脳外科疾患での緊急手術、心筋梗塞での緊急心臓カテーテル治療を含めた緊急対応など、各科の医師と看護師をはじめ医療チームが、連携して積極的に救急患者の受け入れを目指しています。

患者さまが安心して外来にお越しいただけるようにこれからも心掛けていきます。

◆安全・安楽・減災を考慮

した各診療科の5S

(整理・整頓・清掃・清潔・躰)

◆感染対策の徹底

◆笑顔と思いやりを持った対応



医療法人 ひだまりの森クリニック

院長 齋藤 義弘

当院は宇都宮駅から南東へ2kmほどの住宅街の中にあります。2008年4月に開業し今年（2017年）で9年目になります。私は学士入学で医学部に入学し、卒業後は自治医大循環器内科に入局いたしました。特に不整脈治療をサブスペシャリティとしカテーテルアブレーションやペースメーカー手術などにたずさわってまいりました。

開院するに当たってモットーとしたことは「外来の最先端治療」です。つまり設備が許す範囲で大学病院の外来に近いレベルでの診療の提供を目指すことです。高血圧、虚血性心疾患、不整脈、睡眠時無呼吸症候群、肺高血圧などの循環器疾患に関しては、大学でたずさわった経験を活かして診療にあたっています。また当院のまわりには外科、脳神経外科、放射線科、心療内科など様々なクリニックがありますのでわざわざ遠方まで足を運ばなくとも専門的な治療を受けられる環境にあります。したがって循環器疾患以外でも必要なときにはこれら近隣のクリニックにご紹介し、幅広い分野で質の高い外来診療を受けていただくことができます。

入院が必要なときには栃木医療センターをはじめとする連携病院にお願いすることになります。心筋梗塞など重症の方が来院された場合などは通常の外来診療をしながら重症の方の病態を確認し、連携病院との折衝に当たることが必要です。そのような時に栃木医療センターにお願いをしますということも快く入院を引き受けていただいております。その分センターのスタッフの皆様には大変ご負担をおかけしているかと思ひます。この場を借りて深く感謝申し上げます。

これからも何かとお世話になることがあ
るかと思いますが、今後どうぞよろしく
お願いいたします。



ご案内

〒320-0034

栃木県宇都宮市東峰町3441-11

診療科目 一般内科・循環器内科・アレルギー科

電話 028-615-7231

ホームページ <http://hidamari-m.com/>

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝日
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○	休診
15:30～19:00	○	○	休診	○	○	○*	休診

※ …15:30～17:00

医師会合同医療セミナー

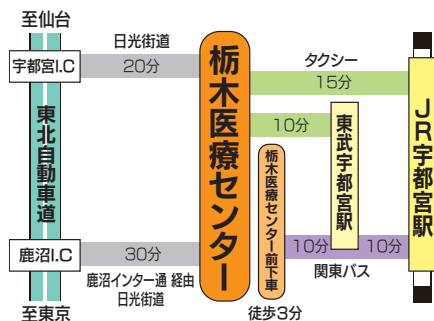


平成29年2月24日（金）研修棟・大講堂にて第207回宇都宮市医師会合同医療セミナーが開催されました。今回は、医療における音楽療法・アロマ療法と題し、声楽家・合唱指揮者・鈴木静枝氏、済生会宇都宮病院・音楽療法士・金子悦子氏、アロマ療法講師・外尾幸恵氏の3名の専門家をお招きしご講演頂きました。鈴木静枝氏からは“声と体と心の関係”について、金子悦子氏からは“緩和ケア病棟における音楽療法士の役割”について、また、外尾幸恵氏からは“アロマセラピーが果たせる可能性について”といったお話を頂き、

とかく殺伐になりがちな医療現場での実践・応用についての事例と成果についてのとても興味深い内容の講演でした。今回は医療関係者以外の方々にも多くお集まり頂き、講演後予定時間を大幅に超過するほど活発な質疑応答があり大変な盛会なセミナーとなりました。

（文責）宇都宮市医師会合同医療セミナー 幹事 内科・加藤 徹
耳鼻咽喉科・田代 昌継

交通のご案内



発行人

独立行政法人国立病院機構
栃木医療センター
院長 長谷川 親太郎

〒320-8580
栃木県宇都宮市中戸祭1-10-37
TEL. 028-622-5241
FAX. 028-625-2718
URL. <http://www.tochigi-mc.jp/>

